

上越市観光交流ビジョンに基づく

アクション プログラム 2022

ACTION PROGRAM

令和4年度



羅信くん



けんけん



兼統くん

目次

1. アクションプログラムとは

- (1) アクションプログラムについて 1
- (2) アクションプログラムの期間 2
- (3) ビジョンに基づくアクションプログラムの推進イメージ 2
- (4) 「上越市観光交流ビジョン」と「アクションプログラム」の関係図 3
- (5) 令和3年度アクションプログラムの振り返り（進捗状況） 6

2. アクションプログラム2022のポイント 7

3. 「上越市観光交流ビジョン」に基づく事業・取組一覧

- A：観光マインドの底上げ 10
- B：受入環境の整備・充実 17
- C：プロモーションの工夫 27
- D：データの活用 34
- 令和3年度 完了・廃止事業 36

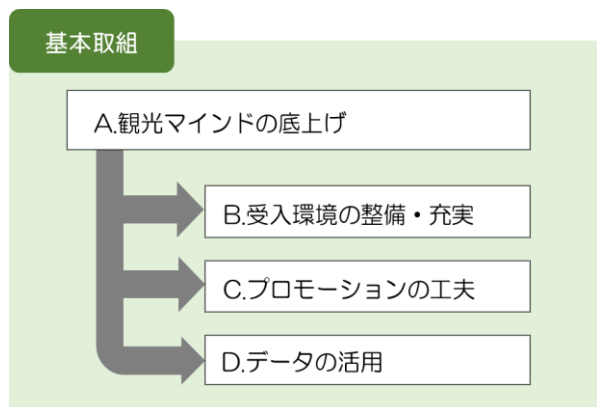
4. 令和3年度 民間事業者・団体等の主な取組 37



アクションプログラムとは

(1) アクションプログラムについて

- 令和2年度を初年度とする「上越市観光交流ビジョン」は、行政と観光関連事業者、団体、市民の皆さんが観光の取組を進めるうえで共有したい内容として、第2章では、上越市らしい観光地域としての「ありたい姿」やそれに向けての取組で意識したいことを表し、第3章では、第2章を踏まえて、観光の取組を行うにあたって、方向性を共有し地域一体となって取組を進めることができるよう、「A.観光マインドの底上げ」「B.受入環境の整備・充実」「C.プロモーションの工夫」「D.データの活用」の4つの「基本取組」（下図参照）を設定しました。
- アクションプログラムは、「上越市観光交流ビジョン」で表した「ありたい姿」に向かうために、「基本取組」を柱として、行政が予算に基づいて行う事業や民間事業者・団体等が行政と連携して取り組む事業を取りまとめたもので、「上越市観光交流ビジョン」を基に、行政が何を行うのかをお示しするものです。（「上越市観光交流ビジョン」とアクションプログラムの関係は3ページ参照）



4つの基本取組のうち、「A.観光マインドの底上げ」は観光交流を推進するための「土台づくり」として最も重要な取り組みに位置づけ、これと並行して「B.受入環境の整備・充実」、「C.プロモーションの工夫」、「D.データの活用」の取組を進めていきます。

- 事業区分として、「継続、拡充、縮小、新規など」の方向性を表示しています。

継続	継続して取り組む事業
拡充	事業内容や制度の拡充を行った事業
縮小	事業内容や制度の縮小を行った事業
新規	新規事業
完了	当初目的を達成し、取りやめる事業
廃止	効果が見込めず、取りやめる事業

- 民間事業者や団体等と連携して取り組む事業が分かるように「○印」で表示しています。

- 令和3年度に民間事業者や団体等が行政と連携して取り組んだ事業も掲載しています。

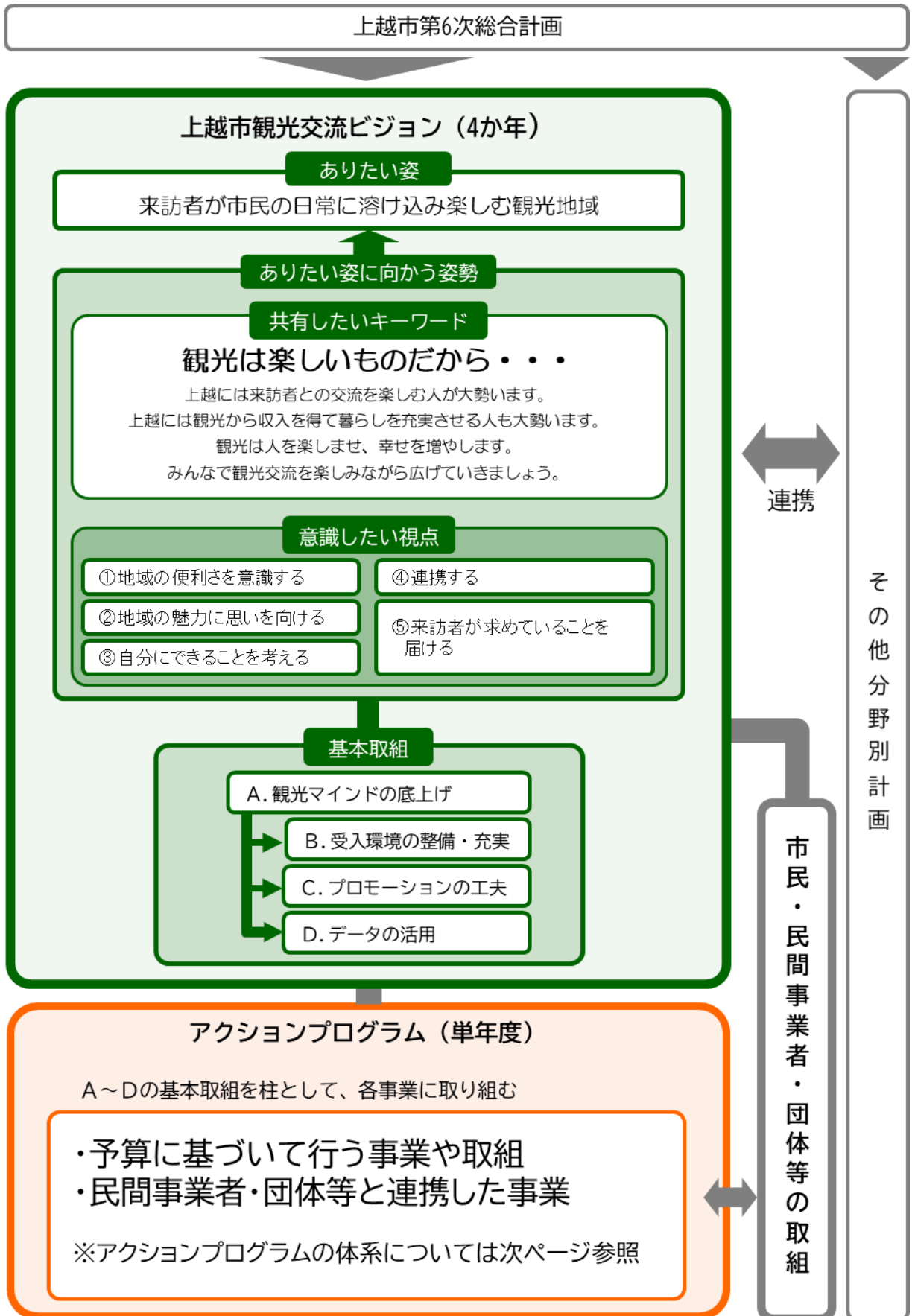
(2) アクションプログラムの期間

- 「上越市観光交流ビジョン」はその期間を令和2年度から令和5年度の4年間としていますが、「上越市観光交流ビジョン」で表した「ありたい姿」に向かうためには、一つ一つの事業や取組を確実に実行していくことが重要であるとともに、観光を取り巻く状況の変化やその速さに柔軟に対応していくことが必要であることから、毎年進捗状況の確認や事業の見直しを行い、単年度ごとにアクションプログラムを作成します。
- また、各年度のアクションプログラムは、予算を踏まえたものとするために、毎年度の予算の決定を受けて公表するものとします。

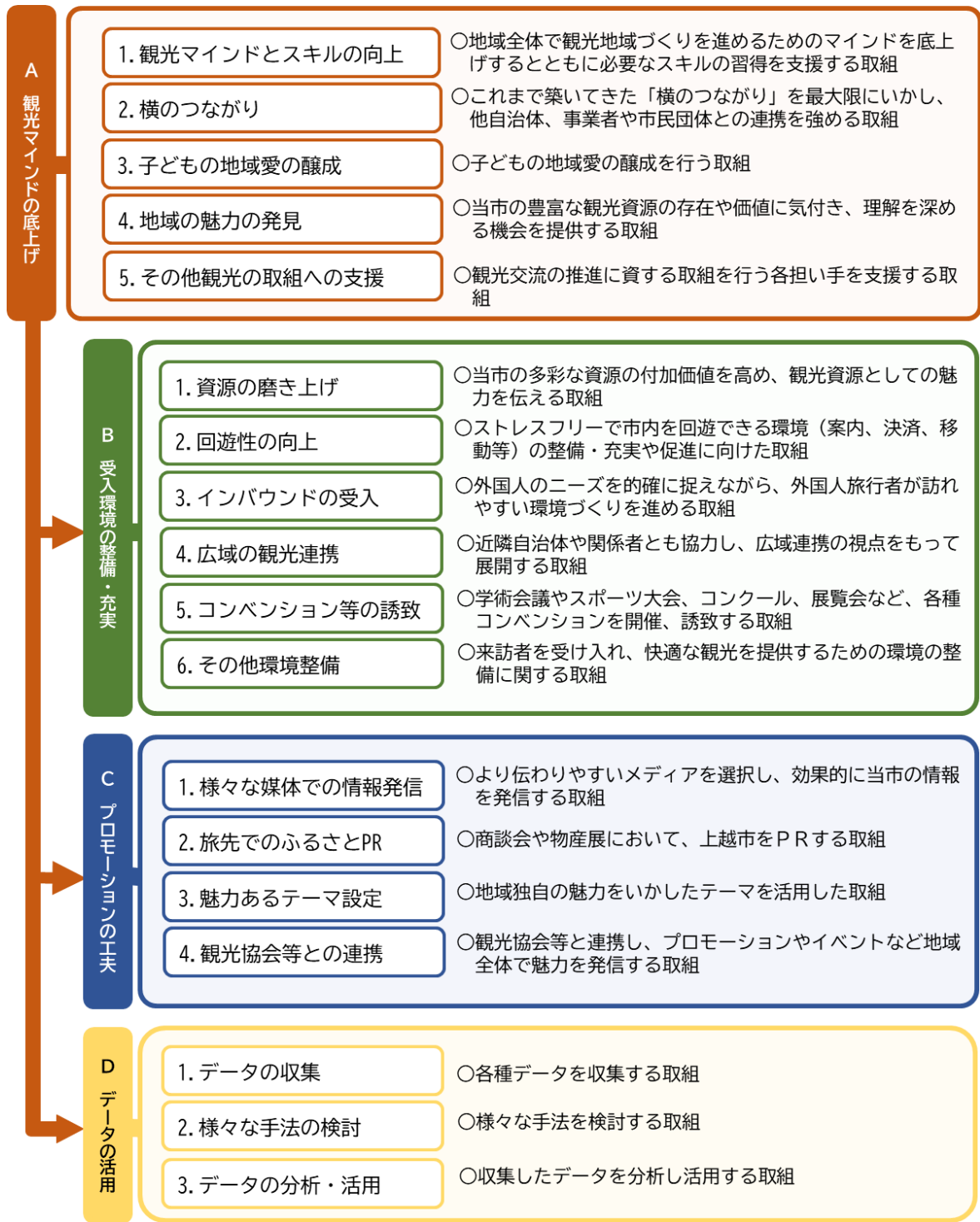
(3) ビジョンに基づくアクションプログラムの推進イメージ

- 「A. 観光マインドの底上げ」はすべての取組の土台として、上越市らしい観光地域づくりを進めるため、行政、市民問わず、自ら観光地域づくりに参加していくというマインドの醸成やこれまでも様々な取組を行ってきた団体等が連携し、一体となって観光地域づくりに取り組めるよう「横のつながり」の創出、また、市の魅力を発信するために、私たち自身がまずは地域に目を向け、地域の魅力を見つける取組を推進していきますが、マインドの底上げは息の長い取組が必要であることから、4か年継続して力を入れて取り組んでいきます。
- 「B. 受入環境の整備」「C. プロモーションの工夫」についてはこれまでの取組を継続するとともに、ビジョンの視点を取り入れ、さらに効果的に推進していきますが、「A. 観光マインドの底上げ」による取組や成果を活用しながら、より発展的に推進していきます。
- 「D. データの活用」については、これまで実施してきた基礎データの収集を継続的に行うとともに、今あるデータを整理し、「ありたい姿」へ向かうためにはどのようなデータを活用していくのが良いか、収集手法も含め検討し、必要なデータの収集を行いながら、観光の取組に活用していきます。

(4) 「上越市観光交流ビジョン」と「アクションプログラム」の関係図



○アクションプログラムの体系図



【上記基本取組の中で実施する事業は下記の4種類に分類し、取り組んでいきます。】

主要事業	各基本取組に基づき実施する事業のうち、特に力を入れて取り組む事業
事業	各基本取組に基づき実施する事業
関連事業	各基本取組に関わりのある事業
関連取組	各基本取組に関わりがあり、通常業務の中で意識して行う取組

○【参考】通年観光プロジェクトについて

公約
プロジェクト
8

通年観光プロジェクト

- ・歴史文化が感じられ、誇れる魅力的な資源を磨き上げ、来訪者を受け入れる仕組みを整備し、全国、世界に誇れる上越の魅力を発信する。
- ・「①雁木町家や寺町の街並み整備・保存」「②楽しめるまち直江津を作る」「③春日山城を本格的な観光地に整備」を3本柱とし、まずは市民や関係者と意見を共有し、計画づくりを進める。

《通年観光に向けた集中的な取組》

○アクティビティ

- ・自然、農業、キャンプ、スポーツ、田舎体験

○スポーツコンベンション

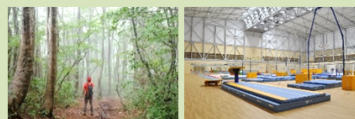
- ・ジムリーナ、県立武道館

○歴史文化

- ・歴史博物館、水族博物館、美術館、科学館

○広域連携

- ・雁木町家や寺町の街並み、鉄道のまち直江津、謙信公と春日山城



◎取組の概要(ハード整備・ソフト整備)

①雁木町家や寺町の街並み整備・保存

- ・雁木整備への支援
- ・モデル地区による修景事業
- ・寺町の景観保全への支援
- ・古民家の整備支援など



②楽しめるまち直江津を作る

- ・鉄道博物館の整備
- ・受入環境の整備 など



③春日山城を本格的な観光地に整備

- ・春日山城跡の保存・管理(景観整備など)
- ・受入環境の整備(拠点施設の整備やデジタル技術導入の検討)
- ・観光ガイド等の充実 など



スケジュール

STEP.1 市民や団体との意見交換

STEP.2 計画づくり

STEP.3 市民の合意形成

STEP.4 実行

全国・世界に発信！

『大勢の来訪者が年間を通して楽しめるまち』

「令和4年度当初予算案の概要」より抜粋

(5) 令和3年度アクションプログラムの振り返り（進捗状況）

○進捗状況（令和4年3月末現在）

基本取組	総事業数	進捗区分				課題の有無		令和4年度の方向性				
		計画どおり実施	計画を変更して実施	一部実施できず	実施に至らず	課題あり	課題なし	継続	拡充	縮小	完了	廃止
A 観光マインドの底上げ	77	53	16	6	2	30	47	68	2	3	4	0
B 受入環境の整備・充実	122	81	18	18	5	39	83	104	5	7	6	0
C プロモーションの工夫	81	54	8	18	1	35	46	74	3	3	1	0
D データの活用	15	15	0	0	0	2	13	13	1	0	1	0
合計	295	203	42	42	8	106	189	259	11	13	12	0

※重複事業含む

- ・総事業数295事業（重複含む）のうち、203事業（68.8%）が「計画どおり実施」、42事業（14.2%）が「計画を変更して実施」することができ、掲載事業のうち、245事業（83.1%）が実施されていることが確認できたことから、全体として概ね計画どおりに進めることができた。
- ・昨年同時期の進捗確認と比較すると「計画どおり実施」が+11.0%、「実施に至らず」が▲8.5%であったことから、多くの事業において新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、事業を実施することができたと推察する。
- ・一方、42事業（14.2%）が「一部実施できず」、「実施に至らず」が8事業（2.7%）であり、ほとんどの理由が新型コロナウイルス感染症として、事業主体（イベント実行委員会等）の判断で中止したものだ。
- ・また、295事業のうち、106事業（35.9%）で「課題あり」となった。課題のあった事業については、所管課で検証したうえで対策を講じ、次年度事業に反映する。

アクションプログラム2022のポイント

◎ 土台づくり

当ビジョンに掲げた将来のありたい姿に向けて一体感のある取組を進めるための「土台づくり」に取り組みます。

【主な事業】

○ 観光地域づくり実践事業（基本取組 **A C D**）

・観光地域づくり実践未来塾

当市の観光資源をいかし、ウィズ・アフターコロナのトレンドを踏まえた事業や、担い手同志の連携による事業の創出・拡充を推進するため、観光地域づくり実践未来塾において、観光コンテンツづくりに特化した講座を実施します。

・#（ハッシュタグ）上越もよう

当市の魅力を対外的に発信するため、「#上越もよう」の投稿写真を観光PR素材として積極的に活用するとともに、投稿者や閲覧者のすそ野をさらに広げるため、「#上越もよう」を周知する名刺カードを作成し、市内飲食店や宿泊施設等に配布します。

灯の回廊のポスターに「#上越もよう」の投稿写真を使用→



↓令和3年度観光地域づくり実践未来塾の様子



○ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業（基本取組 **A B C D**）

上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続いて観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図ります。

○ 歴史的旧家連携交流支援事業（基本取組 **A B C**）

交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業を支援します。

○ 歴史文化推進費（基本取組 **A B**）

・「地域の宝」認定制度

有形・無形、文化財の指定・未指定に関わらず、地域住民が大切に守り伝え、心のよりどころとする文化財を「地域の宝」と定義した上で、「地域の宝」とそれを保存・活用する取組を総体として認定する制度を運用し、次世代への継承を図るとともに、魅力ある地域づくりの一助とします。

◎「新たな生活様式」を踏まえたプロモーションと受入環境整備の取組

新型コロナウイルス感染症の影響による「新たな生活様式」を踏まえたプロモーションを展開するとともに、旅先と来訪者の双方が感染症対策を徹底しながら交流を楽しめる環境を整備します。



↑デンカビッグスワンスタジアムでPR

【主な事業】

○ 観光営業事業（基本取組 **C**）

誘客促進を図るため、市内外で開催されるイベントや商談会などの機会を通じて、集客イベントのPRを行うとともに、時季に応じた市内の見どころや体験プログラムに関する情報を発信します。

○ 地区別各種団体等への補助金、負担金（基本取組 **B** **C**）

・旅行商品造成促進事業、コンベンション誘致事業（上越観光コンベンション協会事業）

上越観光Naviで、コンベンション誘致や旅行商品の造成にかかる補助メニューを分かりやすく紹介するとともに、関係施設と連携してバナーの貼り付けなどを行い、関係事業者も含め、誘致に取り組みます。

○ 越後田舎体験推進事業（基本取組 **A** **B** **C**）

中山間地域や海沿いの地域の暮らしびりや豊かな環境をいかした都市部や海外との交流を通じて、地域住民の活力向上及び地域経済の活性化を図るため、小・中・高校生の団体等を対象に「体験旅行」を提供や、コロナ禍により変化したニーズに対応するため、新たな体験プログラムを造成するとともに、関東、関西、近隣で、新規団体の確保や新たな体験プログラムの営業等を行います。

○ 各種イベント推進費（基本取組 **B** **C**）

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえつつ、感染症対策と経済社会活動の両立のため、徹底した感染防止対策のもとで、各種イベントを開催します。

感染症対策として、観桜会のさくらロードを一方通行に→



○ 商店街等環境整備事業補助金（基本取組 **B**）

来訪者の利便性や商店街等の商環境の維持を図るため、商店街等が実施する共用施設の改装及び維持管理等に要する経費の一部を補助します。

○ プレミアム付商品券発行支援事業補助金（基本取組 **B**）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により落ち込んでいる市内の消費喚起を図るため、商工団体等が実施するプレミアム付商品券発行事業に要する経費の一部を補助します。

◎多様な地域資源の磨き上げ

当市の多種多様な資源を磨き上げ、付加価値を高める取組を推進します。

【主な事業】

○ 中小企業者等イノベーション促進事業（基本取組 **A** **B**）

アフターコロナを見据えた市内経済の活性化に向けて、変革意欲のある事業者が事業継続や販路開拓、新商品・新サービスの開発、IT化など、新たな取組を行う際に業種、手段に関わらず柔軟に支援を行う「中小企業者等イノベーション推進補助金」を創設し、事業者等による観光コンテンツ形成を支援します。

○ 「上越地域SEA TO SUMMIT」の開催（基本取組 **A** **B** **C**）

上越・妙高・糸魚川エリアの広域観光ブランドの確立を図るため、3市連携による環境スポーツイベントを開催します。

たにはま公園から久比岐自転車道方面を望む→



○ 障害者スキーの体験会等の開催（基本取組 **B**）

ハンディキャップを持つ人も野外活動の機会と時間を楽しむことができる受入れ体制を整えるため、キューピットバレイスキー場において、新たに教員・保護者向けに障害者スキーの体験会等を開催します。

電動車いすの人も操作できるスノーカート→



○ 露店市場運営事業（基本取組 **A** **B** **C**）

- ・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進めます、
- ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行います。

◎ 回遊性の向上

来訪者がストレスフリーで、市内を回遊できる移動環境の充実に向けた取組を進めます。

【主な事業】

○ バス運行対策費補助金（基本取組 **B**）

バス利用者の利便性向上を図るため、バス事業者と連携して、バスロケーションシステムの対象路線を拡充します。

上越バスロケーションシステムホームページ→



「上越市観光交流ビジョン」に基づく事業・取組一覧

A

A

観光マインドの底上げ

- 観光交流を効果的に進めるために、地域全体で観光地域づくりに取り組むマインドの底上げを推進します。
- 各担い手が観光の取組を実践するにあたって、必要な知識やスキルの習得を支援するとともに、各種団体と連携し、「横のつながり」を最大限活用した取組を推進します。

1.観光マインドとスキルの向上

○地域全体で観光地域づくりを進めるためのマインドの底上げと必要なスキルの習得を支援する取組

★・・・主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	<p>観光地域づくり実践未来塾</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当市の観光資源をいかし、ウィズ・アフターコロナのトレンドを踏まえた事業や、担い手同志の連携による事業の創出・拡充を推進するため、観光地域づくり実践未来塾において、観光コンテンツづくりに特化した講座を実施する。 <p># (ハッシュタグ) 上越もよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当市の魅力を対外的に発信するため、「#上越もよう」の投稿写真を観光PR素材として積極的に活用するとともに、投稿者や閲覧者のすそ野をさらに広げるため、「#上越もよう」を周知する名刺カードを作成し、市内飲食店や宿泊施設等に配布する。 	継続	○
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続いて観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。 	継続	○
★ インバウンド推進事業	<p>インバウンド推進事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内事業者が実施する外国人旅行者の受入態勢の整備を支援する。 	拡充	○
★ 上越観光コンベンション協会補助金	<p>上越観光コンベンション協会の体制及び活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘客を促進し、交流人口の拡大を図るため、上越観光コンベンション協会が実施するコンベンションの誘致、観光情報の提供、宣伝活動等に係る経費の一部を支援する。 	継続	○
★ 重要施策企画調整事業	<p>若者等の活躍と将来のUターン促進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者のまちづくりへの参画に向けて、意欲ある若者の人材発掘・育成と若者同士の交流の促進を図るため、若者が主体となってイベントを企画している団体の取組を学ぶ研修会を開催するとともに、高校生による上越市PR映像コンテストを開催するなど、若い世代の「ふるさと上越市」に対する理解と愛着の醸成を図る。 	継続	
★ 多文化共生推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人市民が活躍できる環境を整備するため、地域の担い手として、将来的に外国人旅行者の通訳ガイドとしての活躍も見込み、「通訳について学ぶ基礎講座」を実施する。 	継続	
観光案内所運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・当市への来訪者が楽しく快適に過ごせるよう、高田駅前、直江津駅前、上越妙高駅に観光案内所を設置し、観光情報の提供や各種問合せに対応する。 ・春日山城跡に訪れる観光客への案内のほか、ゴールデンウィークやお盆期間中におけるシャトルバスの運行や駐車場の誘導対策などを実施する。 	継続	

「越後上越 上杉おもてなし武将隊」事業	・「越後上越 上杉おもてなし武将隊」による観光客の出迎えや観光案内、謙信公の遺徳を後世に伝えるための伝承・啓発活動を行う。	継続	○
友好交流促進事業	・海外友好都市との交流の絆を深めるため、中国・大連市旅順口区への訪問のほか、韓国・浦項市立交響楽団を受け入れるとともに、オーストラリア・カウラ市とのオンライン交流を実施する。	継続	
田舎体験推進事業	・中山間地域や海沿いの地域の暮らしぶりや豊かな環境をいかした都市部や海外との交流を通じて、地域住民の活力向上及び地域経済の活性化を図るため、小・中・高校生の団体等を対象に「体験旅行」を提供する。 ・新たな体験プログラムをメインに受入れを行う。 ・関東、関西、近隣で、新規団体の確保や新たな体験プログラムの営業等を行う。	継続	○

○関連事業

ワーク・ライフ・バランス推進事業	・ワーク・ライフ・バランスの推進に向け、働く人や事業者等への意識啓発を目的としたセミナーを開催し、働き方の見直しや職場環境の改善を促すとともに、ワーク・ライフ・バランスの先進企業の取組をまとめたパンフレットを作成し、市内企業へ配布することにより、取組の周知を図る。	継続	
人材育成事業	・ものづくり企業の人材育成を支援するため、研修やセミナーを開催するほか、各企業が個別の課題に応じて開催する研修に係る経費の一部を補助する。 ・ものづくり産業の技能の伝承や技術力の維持向上のため、その研修に係る経費の一部を補助する。	継続	○
企業支援コーディネート事業	・産学連携や企業間連携のコーディネート、各種支援制度の紹介などを行うため、専門員を配置する。	継続	

○関連取組

・インターンシップ登録企業のパンフレットを作成し、高等学校等に登録企業のインターンシップの取組を紹介するとともに、市内のインターンシップに係る情報などをSNSで発信している。 ・インターンシップ受入実施事業所に対し、学生への支援の一部を補助している。	継続	
・来訪者の対応をよりよくするため、施設管理、運営等の従事者に対する研修を実施する。	継続	

2.横のつながり

○これまで築いてきた「横のつながり」を最大限にいかし、事業者や市民団体との連携を強める取組

★・・・主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	観光地域づくり実践未来塾 ・当市の観光資源をいかし、ウィズ・アフターコロナのトレンドを踏まえた事業や、担い手同志の連携による事業の創出・拡充を推進するため、観光地域づくり実践未来塾において、観光コンテンツづくりに特化した講座を実施する。	継続	○
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続いて観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。	継続	○
★ 上越地域連携事業	環境スポーツイベント「上越地域SEA TO SUMMIT」の開催 ・上越・妙高・糸魚川エリアの広域観光ブランドの確立を図るため、3市連携による環境スポーツイベントを開催する。	新規	○

★ 中小企業等イノベーション促進事業【R4.3月補正】	中小企業等イノベーション促進事業 ・アフターコロナを見据えた市内経済の活性化に向けて、変革意欲のある事業者が事業継続や販路開拓、新商品・新サービスの開発、IT化など、新たな取組を行う際に業種、手段に関わらず柔軟に支援を行う「中小企業者等イノベーション推進補助金」を創設する。	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	なおえつ うみまちアート事業 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。 ・令和4年度は地域や関連団体との協議を行い、今後の事業のあり方を検討する。	縮小	○
★ 歴史的旧家連携交流支援事業	・交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業を支援する。	縮小	○
★ 市民の文化活動推進事業、その他一般事務費	・市民の文化芸術活動の裾野を広げ、「文化の力」の醸成を図るため、市内各地で開催される多彩な文化・芸術の催しをまとめたリーフレット等を作成し市内外に周知するとともに、高い技術力や表現力を有する上質なパフォーマンスを披露・観覧できる「プレミアムパフォーマンス」を開催する。	継続	○
中小企業振興対策費補助金	・商工業の振興と中小企業者等の経営の安定化のため、上越商工会議所及び各区商工会の運営費に対して補助金を交付し、経営改善普及事業を始めとした企業支援を促進する。	継続	○
地域商業活性化事業補助金	・地域商業の維持・活性化に資するため、商店街や商工団体等が実施する固定客、常連客の確保や売上の維持向上に直接的な効果が期待される事業を支援する。（商談会、展示会、テストマーケティング等に対しては支援対象とするが、今年度まで支援していた一過性のイベントに対する支援は行わない。）	継続	○
まちづくり会社交付金事業	・まちづくり会社への交付金を通じて、市民や団体等が実施する中心市街地の活性化につながる取組を支援する。 (令和4年度の主な取組) ・高田地区では、若手経営者による商店街の将来を見据えた検討会による取組を支援する。 ・直江津地区においては、互の市復活、互の市広場の利活用に向けた地元の取組を支援する。	継続	○
中心市街地活性化推進事業	・中心市街地の活性化のため、上越商工会議所やまちづくり会社等の関係機関と連携し、第3期中心市街地活性化プログラムに基づく各種事業を推進する。	継続	○

○関連事業

域学連携推進事業	・大学が持っている知見や学生の活動を地域の課題解決やまちづくりにいかすことで、地域の活性化を図る。	継続	○
上越市ふるさと暮らし支援センター	・関係機関等と連携した相談対応とあわせて、SNS等を活用した魅力の発信や当市の暮らしを体験できる移住体験ツアー等を実施する。 ・当市への移住や定住を後押しするため、賃貸住宅の家賃や住宅の取得費を支援する。	継続	○

○関連取組

・地産地消の推進はもとより、当市を訪れた方への魅力発信を図るため、市内農産物直売所の運営強化の取組を推進する。	継続	○
---	----	---

3.子どもの地域愛の醸成

○子どもの地域愛の醸成を行う取組

★・・・主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。	継続	○
柿崎区露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。	継続	○
小川未明文学館管理運営費	・郷土出身の児童文学者小川未明を検証し、未明の作品を広く紹介するとともに、未明の文学との触れ合いを通じて、文学に対する理解を深め、及び次世代を担う子どもたちの豊かな心をはぐくみ、もって地域文化の振興及び子どもたちの健全育成に寄与する。	継続	○
小川未明文学館特別展・講座等の実施	・小川未明の生誕140年に際し、未明の顕彰活動に取り組む市民団体等と連携し、年間を通じて記念事業を実施する。	新規	○
坂口記念館管理運営費	・所蔵資料を活用し、展示や映像などで坂口謹一郎博士の業績や人物像を紹介するとともに、民間団体と連携し顕彰事業を実施する。	継続	○
地球環境学校管理運営事業	・市民の環境保全への理解を深め、活動の意欲を高めるため、中ノ俣の自然やそこに暮らす人々の知恵と心に触れる自然体験学習を中心に、総合的な環境学習の場を提供する。	継続	
社会科副読本編集事業	・上越市の自然、産業、文化等についての理解をより一層深めるため、上越市に関する教育関係資料や地域資料を収集し、社会科副読本として編集する。	継続	
小学校夢・志チャレンジスクール事業	・学校と保護者、地域が一体となり、ふるさとを愛し、将来の夢や目標が持てる子どもを育てるため、各小学校が目指す「夢と志をもつ児童の姿」を明確にし、その実現に向け特色ある教育活動に向けた支援の充実を図る。	継続	
中学校夢・志チャレンジスクール事業	・学校と保護者、地域が一体となり、ふるさとを愛し、将来の夢や目標が持てる子どもを育てるため、各中学校が目指す「夢と志をもつ生徒の姿」を明確にし、その実現に向け特色ある教育活動に向けた支援の充実を図る。	継続	
謙信KIDSプロジェクト	・当市の豊富な地域資源及び地域の人材を活用した講座の実施や体験活動を通じて、各分野の興味・関心を高め、子どもたちの好奇心を刺激し、知的探求活動を進め、心豊かでたくましい「ふるさと上越」を語るができる子どもを育てる。	継続	
埋蔵文化財センター管理運営費	・埋蔵文化財の保護と情報発信の拠点として、調査研究、保存管理、普及公開を行い、小中学校の総合学習や春日山城跡ものがたり館等を結ぶ史跡めぐりのルートとして利活用を図る。	継続	
上越市立歴史博物館 企画展開催事業	・市内外に当市の歴史を学ぶ機会を提供するため、常設展示とあわせて企画展「森成麟造―上越考古学の先覚者―」、企画展「文化財指定記念 日本スキーマ黎明」、企画展「探検！むかしの暮らし」を開催する。	継続	

4.地域の魅力の発見

○当市の豊富な観光資源の存在や価値に気づき、理解を深める機会を提供する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	#（ハッシュタグ）上越もよう ・当市の魅力を対外的に発信するため、「#上越もよう」の投稿写真を観光PR素材として積極的に活用するとともに、投稿者や閲覧者のすそ野をさらに広げるため、「#上越もよう」を周知する名刺カードを作成し、市内飲食店や宿泊施設等に配布する。	継続	
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続いて観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。	継続	○
★ 中小企業等イノベーション促進事業【R4.3月補正】	中小企業等イノベーション促進事業 ・アフターコロナを見据えた市内経済の活性化に向けて、変革意欲のある事業者が事業継続や販路開拓、新商品・新サービスの開発、IT化など、新たな取組を行う際に業種、手段に関わらず柔軟に支援を行う「中小企業者等イノベーション推進補助金」を創設する。	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	なおえつ うみまちアート事業 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。 ・令和4年度は地域や関連団体との協議を行い、今後の事業のあり方を検討する。	縮小	○
★ 旧師団長官舎管理運営費	・地域の賑わい創出及び文化の振興を図るため、市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、民間事業者によるレストランとしても活用する。	継続	○
★ 旧今井染物屋等管理運営費	・地域文化の継承と発信の拠点施設として活用するため、市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理するとともに、職人や手仕事作家等による工房利用を促進する。	継続	○
★ 棚田地域振興事業	・棚田地域振興法に基づく地域振興活動を促進するため、引き続き、地域自らが活動を計画・実施・進捗管理できる体制整備を支援するほか、新たに「棚田マップ」を作成し、既存の「棚田カード」とともに、棚田地域の情報や魅力等を積極的に発信して来訪者との交流機会の創出を図る。	継続	○
★ 林業総務費	森林空間を活用した、中山間地域の魅力再発見事業 ・中山間地域での生業の創出や定住を図るため、森林の魅力や森林資源活用の可能性を認知してもらう取組を行う。	継続	○
★ 歴史文化推進費	「地域の宝」認定制度 ・有形・無形、文化財の指定・未指定に関わらず、地域住民が大切に守り伝え、心のよりどころとする文化財を「地域の宝」と定義した上で、「地域の宝」とそれを保存・活用する取組を総体として認定する制度を運用し、次世代への継承を図るとともに、魅力ある地域づくりの一助とする。 北前船日本遺産活用推進事業 ・日本遺産の認定を受けた北前船寄港地として、パネル展の開催や北前船日本遺産推進協議会の活動等を通じて、関係自治体と交流を図りながら、歴史や文化を更に周知し、市民の郷土への誇りと愛着の醸成を図る。	継続	
総合事務所管内地域振興事業	・総合事務所の所管区域における地域振興に資する事業の実施により、地域の活性化を図る。	継続	○

公民館事業	・市民の生涯を通じた学びを支援するため、公民館事業を実施する。 ・住民による主体的な活動が進むよう、地域の実情に応じた課題解決や人材育成等を目的とした「ふるさと未来づくり事業」など、地域・現代課題に対応する講座に取り組む。	継続	
各種補助事業等	えちご・くびき野100kmマラソン交付金 ・地域の絆を深めるとともに、全国各地から参加するランナーと触れ合い、地域の魅力を全国に発信するため、「えちご・くびき野100kmマラソン」を開催する。	新規	○

○関連取組

・地産地消の推進はもとより、当市を訪れた方への魅力発信を図るため、市内農産物直売所の運営強化の取組を推進する。

継続 ○

5. その他取組への支援

○観光交流の推進に資する取組を行う各担い手を支援する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 上越観光コンベンション協会補助金	上越観光コンベンション協会の体制及び活動の充実 ・誘客を促進し、交流人口の拡大を図るため、上越観光コンベンション協会が実施するコンベンションの誘致、観光情報の提供、宣伝活動等に係る経費の一部を支援する。	継続	○
★ 中小企業等イノベーション促進事業【R4.3月補正】	中小企業等イノベーション促進事業 ・アフターコロナを見据えた市内経済の活性化に向けて、変革意欲のある事業者が事業継続や販路開拓、新商品・新サービスの開発、IT化など、新たな取組を行う際に業種、手段に関わらず柔軟に支援を行う「中小企業者等イノベーション推進補助金」を創設する。	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	第2期地方創生推進事業補助金 ・民間団体や事業者等による地方創生に向けた取組を支援するとともに、第2期総合戦略に掲げた重点事項に基づき提案された事業を支援し、地域を挙げた地方創生の取組を一層推進する。	継続	○
創業の支援	創業スタートアップ支援補助金 ・若者や女性等の多様で柔軟な働き方の実現に向けて、創業に必要な経費の一部を支援する「創業スタートアップ支援補助金」を創設する。	新規	○
見本市等出展事業補助金	・ものづくり企業等の新規受注先の獲得など販路拡大を促進するため、市外・海外・オンラインで行われる見本市、展示会、商談会等の出展に係る経費の一部を補助する。	継続	
積極的な地場農産物の販売促進事業	・農林水産物等の販売力を強化することで、農業者等の所得の確保、向上を図るため、農業者等を対象とした、マーケティングの専門家や先進的農業者による連続講座や、個別相談会を開催する。 ・農業者等が行う営業活動や広告宣伝など、農林水産物等のマーケティング活動に必要な経費の一部を支援する。 ・当市の優れた農産物や農産加工品等の効果的な販売促進活動を実施するほか、都市生協と連携し、上越産品の一層のPRと販売拡大に取り組む。	拡充	○
歴史的建造物等整備支援事業	・市民団体等が行う歴史的建造物等の整備に対し、補助金を交付することにより、歴史的建造物等の保存と活用を図る。	継続	○

○関連事業

信用保証協会保証料補助金	・中小企業者等の資金繰りの安定と設備投資の促進を支援するため、中小企業者等が市又は県の制度融資資金を新潟県信用保証協会の保証付きで利用した場合に、信用保証協会に支払う信用保証料の一部を補助する。	継続	
新型コロナウイルス感染症経済対策費【R4.3月補正】	信用保証協会保証料補助金 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、制度融資を利用し資金調達した中小企業者等に対し、信用保証料の一部を補助する。	継続	
審査・預託事務	・中小企業者等の経営の安定化及び設備投資の促進を支援するため、市が金融機関に一定の資金を預託し、金融機関が中小企業者等に対して固定金利で長期に事業資金の供給を行う。	継続	
創業の促進	・地域の雇用を創出し、産業の新陳代謝を高めるため、創業支援利子補給補助金の活用や上越市創業支援ネットワークによる総合的な支援に取り組むことにより、創業しやすい環境を整備する。	継続	○
中小企業研究開発支援事業	・交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業を支援する。	継続	
新規就農者等定住転入促進事業	<p>・新規就農者に向けて、市HPの上越市農業なびへの掲載、就農イベントへの出展、新規就農PRパンフレットを活用した情報発信を行い、当市での新規就農を促す。情報発信に当たっては、農業だけでなく、子育てや医療など暮らしに関する情報を併せて掲載し、就農希望者から上越市を選んでもらえるような取組を推進する。</p> <p>(具体的な取組内容)</p> <p>(1)就農先として当市が選ばれるよう多くの新規就農希望者がアクセスする農業求人サイトに、当市が実施する「おためし農業体験」や農業施策、子育て情報などの情報を通年で掲載</p> <p>(2)自治・地域振興課と連携し、新・農業人フェアへ2回(新型コロナウイルス感染症の影響次第で現地参加が可能であれば現地参加、現状はオンラインでの参加)参加</p> <p>(3)県内外(近県)の農業大学校、農業系の学部のある大学、専門学校、短期大学等への訪問及び新規就農PRパンフレットを活用した周知</p> <p>(4)市ホームページに市内農業者の取組を掲載</p> <p>担い手確保に向けた地域の受け入れサポート事業補助金</p> <p>・新規就農者の受け入れを希望する集落等に対し、就農者の募集や貸付農地の確保等受け入れ準備に要する費用に加え、実際に新規就農者が入ってきた後のサポート(指導、農業用機械の貸与等)に要する経費の一部を補助する。</p> <p>経営継承コーディネーターの配置</p> <p>・新規就農希望者を呼び込む広報活動や就農相談などの入口対策と就農準備、就農、就農後の定着を総合的に支援するため、新たに経営継承コーディネーターを配置する。</p>	継続	

受入環境の整備・充実

○上越市の多種多様な資源を磨き上げ、付加価値を高める取組を推進します。

○インバウンドやコンベンションを含む来訪者が上越市を回遊する仕組みを創出し、さらに、実際に回遊する際にはストレスフリーで快適に旅行できるような環境整備を推進します。

1.資源の磨き上げ

○当市の多彩な資源の付加価値を高め、観光資源としての魅力を伝える取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続いて観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。	継続	○
★ 中小企業等イノベーション促進事業【R4.3月補正】	中小企業等イノベーション促進事業 ・アフターコロナを見据えた市内経済の活性化に向けて、変革意欲のある事業者が事業継続や販路開拓、新商品・新サービスの開発、IT化など、新たな取組を行う際に業種、手段に関わらず柔軟に支援を行う「中小企業者等イノベーション推進補助金」を創設する。	新規	○
★ 商店街等環境整備事業補助金	商店街等環境整備事業補助金 ・来訪者の利便性や商店街等の商環境の維持を図るため、商店街等が実施する共用施設の改装及び維持管理等に要する経費の一部を補助する。	新規	○
★ 空き店舗等利用促進補助金（中心市街地対応型）	・中心市街地の空き店舗や空き家の利活用を促進するため、空き店舗等への出店に伴う改装費の一部を補助する。 ・出店者の事業の実現性や継続性を強化するため、事業計画書のブラッシュアップや出店後のフォローアップを行い、伴走型の支援を実施する。	継続	○
★ 空き店舗等利用促進補助金（13区対応型）	・13区の商業地の空き店舗や空き家の利活用を促進するため、空き店舗等への出店に伴う改装費の一部を補助する。 ・出店者の事業の実現性や継続性を強化するため、事業計画書のブラッシュアップや出店後のフォローアップを行い、伴走型の支援を実施する。	新規	○
★ 安塚雪だるま高原管理運営費	障害者スキーの体験会等の開催 ・ハンディキャップを持つ人も野外活動の機会と時間を楽しむことができる受入れ体制を整えるため、キュービットバレイスキー場において、新たに教員・保護者向けに障がい者スキーの体験会等を開催する。	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	なおえつ うみまちアート事業 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。 ・令和4年度は地域や関連団体との協議を行い、今後の事業のあり方を検討する。	縮小	○
★ 歴史的旧家連携交流支援事業	・交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業を支援する。	縮小	○

★ 旧師団長官舎管理運営費	・地域の賑わい創出及び文化の振興を図るため、市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、民間事業者によるレストランとしても活用する。	継続	○
★ 旧今井染物屋等管理運営費	・地域文化の継承と発信の拠点施設として活用するため、市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理するとともに、職人や手仕事作家等による施設の活用を図る。	継続	○
★ 手仕事文化の継承と発信	・雪国高田の風土産業であるバテンレースの継承と発信に向けた取組を進めるため、バテンレースの担い手をバテンレース事業者と連携して育成する。	継続	○
★ 中山間地域の強みをいかした農産物等販売促進事業	・中山間地域における農業者の所得向上を図るため、農産物等の高付加価値化による販売戦略構築に向けたセミナーを開催する。 ・農業者等の所得の確保、向上を図るため、令和4年度から、中山間地域のみならず、平場地域の農業者等を補助対象に加え、農業者等が自ら行う、農産物等の販売・営業活動、農産物等の高付加価値化に向けた取組などを支援する。（令和3年度末で、中山間地域の強みをいかした農産物等販売促進事業を廃止し、積極的な地場農産物の販売促進事業に統合する）	拡充	
★ 棚田地域振興事業	・棚田地域振興法に基づく地域振興活動を促進するため、引き続き、地域自らが活動を計画・実施・進捗管理できる体制整備を支援するほか、新たに「棚田マップ」を作成し、既存の「棚田カード」とともに、棚田地域の情報や魅力等を積極的に発信して来訪者との交流機会の創出を図る。	継続	○
★ 林業総務費	森林空間を活用した、中山間地域の魅力再発見事業 ・中山間地域での生業の創出や定住を図るため、森林の魅力や森林資源活用の可能性を認知してもらう取組を行う。	継続	○
★ 高田城址公園整備事業	・市民の憩いの場である高田城址公園において、更なる利便性の向上や利用者の安全性を高める施設整備を実施する。	継続	
★ 五智公園整備事業	・地域における多様な生態系を持つ五智公園において、市民が自然にふれあうことができる施設整備を実施するとともに自然環境の保全に取り組む。	継続	
★ 歴史文化推進費	「地域の宝」認定制度 ・有形・無形、文化財の指定・未指定に関わらず、地域住民が大切に守り伝え、心のよりどころとする文化財を「地域の宝」と定義した上で、「地域の宝」とそれを保存・活用する取組を総体として認定する制度を運用し、次世代への継承を図るとともに、魅力ある地域づくりの一助とする。 北前船日本遺産活用推進事業 ・フォーラム等の開催や北前船日本遺産推進協議会の活動等を通じて、日本遺産の認定を受けた北前船寄港地としての歴史や文化を周知し、市民の郷土への誇りと愛着が更に深まるよう取り組む。	継続	
★ 体育施設整備事業	・大規模大会や合宿などのスポーツコンベンションの誘致拡大を図るため、既存の体育施設の適正管理に努めるほか、多くの市民から要望のある野球場などのスポーツ環境の整備を検討する。	継続	
露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。	継続	○
柿崎区露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。	継続	○

各区の観光振興対策事業	・観光関係者の主体的かつ積極的な活動を促すため、各区の観光協会等の団体に対し活動運営費の一部を支援する。	継続	○
各種イベント推進費	・地域への誇りと愛着、一体感を育むため、多様な交流機会の創出と市内経済の活性化に資する各種イベントの実施主体に補助金、交付金を交付する。	継続	○
謙信公ゆかりの地振興事業	・春日山城と上杉謙信公を中心とした上越市の魅力をより一層全国に発信し、誘客を促進するとともに、市民の地域に対する愛着の高揚を促す。	継続	
田舎体験推進事業	・中山間地域や海沿いの地域の暮らしぶりや豊かな環境をいかした都市部や海外との交流を通じて、地域住民の活力向上及び地域経済の活性化を図るため、小・中・高校生の団体等を対象に「体験旅行」を提供する。 ・新たな体験プログラムをメインに受入れを行う。 ・関東、関西、近隣で、新規団体の確保や新たな体験プログラムの営業等を行う。	継続	○
まちづくり会社交付金事業	・まちづくり会社への交付金を通じて、市民や団体等が実施する中心市街地の活性化につながる取組を支援する。 (令和4年度の主な取組) ・高田地区では、若手経営者による商店街の将来を見据えた検討会による取組を支援する。 ・直江津地区においては、互の市復活、互の市広場の利活用に向けた地元の取組を支援する。	継続	○
メイド・イン上越推進事業	・ものづくり企業等の販路拡大を支援するため、優れた工業製品及び特産品を認証し、PR等を行う。 ・工業製品は、認証品や技術等を市内外にPRするため、専用ホームページや上越妙高駅イベントスペースに展示し、広く来訪者や市民に紹介する。 ・特産品は、販売促進を図るため、市内常設販売コーナーを設置するほか、認証品製造事業者で構成する団体と連携し、市内外へ魅力を発信する。 ・特に、特産品については、市民を始めとする消費者の認知度向上を図るため、より訴求力の高いパンフレットに見直しを行う。	拡充	
工業関係団体等事業活動費補助	・杜氏や蔵人など酒造りに関わる人材の育成を図るため、事業の実施に要する経費の一部を補助する。	継続	
雁木整備補助金事業	・市民が共同で取り組む雁木整備を促進するため、地域指定を受けて実施する雁木の新築・修繕と雁木下通路の段差解消工事に、補助金を交付する。	継続	○
歴史文化資産活用推進事業	・観光客等の街なか回遊を促進するため、市民及び市民団体等と連携し、高田地区の歴史資源である雁木や町家の魅力を発信する「越後高田町家三昧」を通年で実施する。	継続	○
坂口記念館管理運営費	・所蔵資料を活用し、展示や映像などで坂口謹一郎博士の業績や人物像を紹介するとともに、民間団体と連携し顕彰事業を実施する。	継続	○
小川未明文学館管理運営費	・郷土出身の児童文学者小川未明を検証し、未明の作品を広く紹介するとともに、未明の文学との触れ合いを通じて、文学に対する理解を深め、及び次世代を担う子どもたちの豊かな心をはぐくみ、もって地域文化の振興及び子どもたちの健全育成に寄与する。	継続	○
小川未明文学館特別展・講座等の実施	・小川未明の生誕140年に際し、未明の顕彰活動に取り組む市民団体等と連携し、年間を通じて記念事業を実施する。	新規	○
総合事務所管内地域振興事業	・総合事務所の所管区域における地域振興に資する事業の実施により、地域の活性化を図る。	継続	○

食育推進支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・全市民運動として食育を推進し、生涯にわたり心身ともに健康で充実した生活が送れるよう第4次上越市食育推進計画に基づき、食育推進関係団体等と連携して、食育に関するイベントや食育情報の発信などを行う。 ・市民が食への関心を高め、食生活を考える契機とするため、食育実践セミナーを開催する。 ・上越産品の生産及び消費拡大を図るため、上越産品を積極的に取り扱う小売店・飲食店等を地産地消推進の店に認定するほか、地産地消の取組が一定基準を超え、上越産品の周知ができる地産地消推進マイスターがいる店を「プレミアム認定店」として認定する。 	継続	○
6次産業化支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者等の所得向上を図るため、加工や販売を通じて農産物等の付加価値を高める6次産業化の取組に必要な経費を支援する。 	継続	
松くい虫対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地及び海岸保安林などにおいて、景観の保全、海岸保安林の適正管理及び海岸周辺的生活環境を保全するため、松くい虫対策事業を実施する。 	継続	
景観づくりの推進	<p>景観まちづくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上質な美しさが実感できるまちの実現と地域の特性をいかした景観づくりを展開するため、地域住民が主体となって行う景観まちづくりの活動を支援する。 	継続	○
高田城址公園樹木保守管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・100年後も桜の名所であり続けるため、高田城址公園桜長寿命化計画第二期に基づく樹勢回復のための手当てを行うとともに、計画的な世代更新を図るための植替えを実施する。 ・市民ボランティア団体の「桜プロジェクト」との協働により、桜の保全に取り組む。 	継続	○
まちなか居住推進事業	<p>まちなか居住推進事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかにおける定住促進を図るため、空き家等の利活用や良好な居住環境の整備、まちの魅力向上に資する支援策を高田地区の一部でモデル的に事業展開する。 	新規	○
水族博物館管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> ・水生生物との出会いや触れ合いを通して、楽しみながら学ぶことができる施設である水族博物館の魅力をより一層高めるため、展示の充実を図る。 ・施設の機能や入館者の安全性を確保するため、適切な維持管理を実施する。 	継続	
歴史的建造物等整備支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民団体等が行う歴史的建造物等の整備に対し、補助金を交付することにより、歴史的建造物等の保存と活用を図る。 	継続	○
春日山城跡保存整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が郷土の歴史・文化に誇りや関心、愛着を持てるようにするため、「史跡春日山城跡保存管理計画書」に基づく遊歩道の修繕等の諸整備や、低木伐採、下草刈の実施、「土の一袋運動」などの保護活動の継続、散策会「まいぶん春日山」などの活用事業を実施する。 	継続	○
「弥生のムラ」コミュニティパーク事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国の史跡指定を受けた吹上遺跡と釜蓋遺跡について、適切に保存・管理を行うとともに、「弥生の暮らしぶり」を体感できる場所として活用を図る。 	継続	
小林古径記念美術館 企画展開催事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外に芸術文化に触れる機会を提供するため、「生誕100年 富岡惣一郎展」「新潟大学高田分校芸能科の記憶」など年4回の展覧会を開催する。 	継続	
各種補助事業等	<p>えちご・くびき野100kmマラソン交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の絆を深めるとともに、全国各地から参加するランナーと触れ合い、地域の魅力を全国に発信するため、「えちご・くびき野100kmマラソン」を開催する。 	新規	○

○関連事業

域学連携推進事業	・大学が持っている知見や学生の活動を地域の課題解決やまちづくりにいかすことで、地域の活性化を図る。	継続	○
公有財産管理運用費	・令和4年度から事業名を「ふるさと上越応援寄附金管理運用費」として事業を拡充して運用する。 ・当市の地域振興及び諸課題の解決に係る財源を確保するとともに、当市の様々な魅力ある製品の需要を高めるため、ふるさと納税制度の一層の活用を図る。 ・返礼品として様々な上越産品を積極的に活用し、市内事業者の更なる経営力の強化や、市全体の産業振興につなげる。 ・新たにインターネット上のふるさと納税に係るポータルサイトを利用することにより、より広く寄附を募るとともに、当市のPR強化や交流促進等につなげる。	継続	
地域おこし協力隊を活用した集落支援	・地域振興活動の支援や住民の生活支援などの地域協力活動に従事し、定住を目指しながら、住民とともに地域の活性化に取り組む。	継続	
中山間地域等直接支払交付金	・中山間地域等直接支払制度などを活用した、条件不利地域における農業生産活動の維持を通じて、中山間地域における棚田等の「良好な景観」の形成・維持を推進する。	継続	

○関連取組

・地域における多様な生態系を健全な状態で維持していくため、レッドデータブック等を活用した普及啓発などの取組を推進する。	継続	
・消費者から求められている安全・安心な農産物の生産に応えるため、環境保全型農業や持続可能な農業生産に向けた研修の受講と自己点検に取り組むことで、良好な自然環境から生産される農産物づくりを推進する。 ・有機農産物の販売に必要な有機JAS認証の取得及び農業生産工程の適正管理を証する国際水準GAP認証の取得に要する経費を支援する。	継続	
・地産地消の推進はもとより、当市を訪れた方への魅力発信を図るため、市内農産物直売所の運営強化の取組を推進する。	継続	○
・観光地域づくりのため、観光施設を結ぶ道路や歩道、駐車場、まち並みの美装化などハード整備が必要となった場合に、当事者と連携しながら整備や景観等について検討する。	継続	

2.回遊性の向上

○ストレスフリーで市内を回遊できる環境(案内、決済、移動等)の整備・充実や、促進に向けた取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★上越観光コンベンション協会補助金	旅行商品造成促進事業 ・コロナ禍における旅行ニーズや旅行会社が使いやすい補助制度とするため対象要件の見直しを実施し、旅行会社が企画する市内で宿泊する又は立ち寄る募集型旅行に対し助成する。	継続	○

★ 重要施策企画調整事業	<p>なおえつ うみまちアート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。 ・令和4年度は地域や関連団体との協議を行い、今後の事業のあり方を検討する。 	縮小	○
★ 歴史的旧家連携交流支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業を支援する。 	縮小	○
★ バス運行対策費補助金	<p>バス運行対策費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活交通を確保するため、路線バス及び乗合タクシーの運行に対し補助金を交付し、バス路線等を維持する。 ・バス利用者の利便性向上を図るため、バス事業者と連携して、バスロケーションシステムの対象路線を拡充する。 <p>対象路線数：18路線→34路線</p>	拡充	○
観光宣伝物作成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・誘客促進を図るため、当市ならではの周遊・滞在交流型観光を促す各種パンフレット等を作成し、観光に関する情報を時宜を捉え発信する。 	継続	
まちづくり会社交付金事業	<p>水族博物館をいかした街なか回遊促進・PR事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直江津地区の賑わいの創出に向け、地元商店街や関係団体による水族博物館をいかした街なかの回遊を促す特典プランづくりやまちめぐりの情報発信等を支援する。 	継続	○
城下町高田の歴史・文化をいかした街なか回遊観光事業	<ul style="list-style-type: none"> ・城下町高田まち歩きガイドブックの販売 <p>高田地区における歴史的建造物等のほか、歴史文化に関連した取組や地域の食などをまとめて紹介するガイドブックを販売する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5館共通入館券の発行 <p>高田城三重櫓、歴史博物館、小林古径記念美術館のほか、高田に関連のある偉人・先人を紹介している日本スキー発祥記念館、坂口記念館に入館できる共通券を発行する。</p>	継続	
ライオン像のある館管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の賑わい創出を図るため、市文化財である明治期の銀行建築を適切に維持管理するとともに、施設の利用促進を図る。 	継続	○
高田まちかど交流館管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の賑わい創出を図るため、市文化財である昭和初期の銀行建築を適切に維持管理するとともに、施設の利用促進を図る。 	継続	○
上越市地域公共交通活性化協議会負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次上越市総合公共交通計画に基づき、市民、交通事業者、行政等が連携・協力し、地域公共交通の利用促進に向けて取り組むとともに、通院・買物利用にあわせたダイヤ設定及び停留所の新設等により利便性向上を図るほか、バス路線の重複解消等による効率化を推進する。 <p>また、高齢者の通院や買物、高校生の通学手段を確保するため、安塚区と牧区において、AIオンデマンド交通システムを活用した予約型コミュニティバスの実証運行を行う。</p>	継続	○
在来鉄道の利用促進など	<ul style="list-style-type: none"> ・在来線の利便性向上と利用促進を図るため、県や関係自治体、鉄道事業者等と連携した取組を推進する。 ・えちごトキめき鉄道(株)及び北越急行(株)に対する安定経営のための支援を実施する。 	継続	
ユニバーサルデザイン推進事業普及、啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人旅行者を含むできるだけ多くの人が安全に安心して利用できる公共施設や公共空間の整備を推進する。 	継続	
上越市立歴史博物館 企画展開催事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外に当市の歴史を学ぶ機会を提供するため、常設展示とあわせて企画展「森成麟造—上越考古学の先覚者—」、企画展「文化財指定記念 日本スキーの黎明」、企画展「探検！むかしのくらし」を開催する。 	継続	

○関連事業

庁用自動車の運行管理に係る経費	・市主催又は共催のイベントや名所・旧跡巡り等に運行する無料シャトルバス等について、担当部局の依頼に基づき、市所有のバスの配車調整を行う。	継続	
-----------------	--	----	--

○関連取組

	・釜蓋遺跡ガイドンス、上越市埋蔵文化財センター、上越市立歴史博物館、小林古径記念美術館、日本スキー発祥記念館、上越市立水族博物館「うみがたり」及び上越科学館において、回遊を促進する情報発信等を図る。	継続	
--	---	----	--

3.インバウンドの受入れ

○外国人のニーズを的確に捉えながら、外国人旅行者が訪れやすい環境づくりを進める取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ インバウンド推進事業	インバウンド推進事業補助金 ・市内事業者が実施する外国人旅行者の受入態勢の整備を支援する。 ・インバウンドの営業活動に係る経費について「商談会等への参加費」を補助対象に追加する。	拡充	○
★ 多文化共生推進事業	・外国人市民が活躍できる環境を整備するため、地域の担い手として、将来的に外国人旅行者の通訳ガイドとしての活躍も見込み、「通訳について学ぶ基礎講座」を実施する。	継続	
観光インフォメーション利用環境整備事業	・当市への来訪を促進するため、観光情報サイト「上越観光Navi」等において、効果的・効率的な情報発信を行う。	縮小	
経済交流事業	北前船フォーラムinパリ ※フランスパリでの開催は、「昆布」をフックとした食での交流を目的としていることから、料理人などの民間レベルでの交流を検討予定。	継続	

○関連事業

避難所等整備事業	・災害時に外国人来訪者の安全を確保するため、指定避難所への多言語の配備及び「避難所開設・運営マニュアル」へ外国人対応について追記を行う。	継続	
地域医療推進費	・外国人が安心して医療機関を受診する環境を整備するため、医療機関を対象とした外国人医療支援出前講座を実施する。	継続	

○関連取組

	・各施設における案内、表示等の多言語対応の検討を行い、整備を推進する。	継続	
--	-------------------------------------	----	--

4.広域の観光連携

○近隣自治体や関係者とも協力し、広域連携の視点をもって展開する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 佐渡広域観光誘客事業	・小木直江津航路を活用し、当市と佐渡市を来訪する旅行者の相互送客を促進するため、「佐渡市・上越市観光・航路連携協議会」において、小木直江津航路の利用促進と、両市観光振興に向けた各種事業を実施する。	拡充	○
★ 上越地域連携事業	環境スポーツイベント「上越地域SEA TO SUMMIT」の開催 ・上越・妙高・糸魚川エリアの広域観光ブランドの確立を図るため、3市連携による環境スポーツイベントを開催する。	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	なおえつ うみまちアート事業 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。 ・令和4年度は地域や関連団体との協議を行い、今後の事業のあり方を検討する。	縮小	○
上越地域連携事業	・当市及び妙高市の観光スポット等の魅力を発信するため、広域観光パンフレットを作成する。	継続	
各種団体等との連携事業	・県内外の自治体や観光事業者と連携し、情報収集や共同事業を実施することにより、誘客を促進する。	継続	○
北陸新幹線の整備促進に向けた協議会の活動など	・北陸新幹線の利用促進・利便性向上のため、北陸新幹線建設・活用促進期成同盟会及び北陸新幹線関係都市連絡協議会による要望活動等を行う。	継続	
各種高速道路建設期成同盟会の運営	・物資の流通、人の交流を促し、地域経済の活性化や日常生活の向上に資する高速道路等の整備を促進するため、各種同盟会総会等に参加する。	継続	

5.コンベンション等の誘致

○学術会議やスポーツ大会、コンクール、展覧会など、各種コンベンションを開催、誘致する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 上越観光コンベンション協会補助金	コンベンション開催補助金 ・市内での観光や地域住民との交流を促進するため、スポーツ大会や学術会議、コンクールなどの開催に要する費用のほか、スポーツ合宿に係る宿泊費を助成する。	継続	○
★ 上越地域連携事業	環境スポーツイベント「上越地域SEA TO SUMMIT」の開催 ・上越・妙高・糸魚川エリアの広域観光ブランドの確立を図るため、3市連携による環境スポーツイベントを開催する。	新規	○
★ 体操施設管理運営費	・上越体操場ジムリーナ及び大潟体操アリーナについて、「体操のまち上越」としての競技力の向上やスポーツコンベンションの促進、市民の健康増進や生涯スポーツの充実に向けて、施設の適切な管理運営に取り組む。	継続	
★ 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業	・東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるホストタウンの取組の成果を生かし、スポーツの振興を図るとともに市民の国際交流への関心や共生社会への理解を深める取組を進める。	縮小	

○関連取組

・所管する施設の立地や地域特性を活かした様々な取組を実践し、来訪者の増加による交流人口の拡大を推進する。

継続

・他地域からも人を呼び込める展覧会の実施や、観桜会及び観運会来場者の憩いの場としてのオーレンプラザの活用、直江津図書館への鉄道関係図書の配置による鉄道ファンの誘致を実施する。

継続

6.その他環境整備

○来訪者を受け入れ、快適な観光を提供するための環境の整備に関する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 宿泊等需要喚起事業【R3.12月補正】	上越市宿泊需要喚起キャンペーン事業交付金 ・新型コロナウイルス感染症の影響で利用が著しく減少している市内宿泊事業者に対し、宿泊需要の喚起及び宿の利用促進による市内経済の活性化を図るため、上越市宿泊需要喚起キャンペーン事業を実施する。	新規	○
★ 中小企業等イノベーション促進事業【R4.3月補正】	中小企業等イノベーション促進事業 ・アフターコロナを見据えた市内経済の活性化に向けて、変革意欲のある事業者が事業継続や販路開拓、新商品・新サービスの開発、IT化など、新たな取組を行う際に業種、手段に関わらず柔軟に支援を行う「中小企業者等イノベーション推進補助金」を創設する。	新規	○
★ 商店街等環境整備事業補助金	商店街等環境整備事業補助金 ・来訪者の利便性や商店街等の商環境の維持を図るため、商店街等が実施する共用施設の改装及び維持管理等に要する経費の一部を補助する。	新規	○
★ 空き店舗等利用促進補助金（中心市街地対応型）	・中心市街地の空き店舗や空き家の利活用を促進するため、空き店舗等への出店に伴う改装費の一部を補助する。 ・出店者の事業の実現性や継続性を強化するため、事業計画書のブラッシュアップや出店後のフォローアップを行い、伴走型の支援を実施する。	継続	○
★ 空き店舗等利用促進補助金（13区対応型）	・13区の商業地の空き店舗や空き家の利活用を促進するため、空き店舗等への出店に伴う改装費の一部を補助する。 ・出店者の事業の実現性や継続性を強化するため、事業計画書のブラッシュアップや出店後のフォローアップを行い、伴走型の支援を実施する。	新規	○
★ プレミアム付商品券発行支援事業【R3.12月補正】	プレミアム付商品券発行支援事業補助金 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により落ち込んでいる市内の消費喚起を図るため、商工団体等が実施するプレミアム付商品券発行事業に要する経費の一部を補助する。	継続	○
★ 雪国文化村リゾート推進事業	・スキーをはじめ年間を通じて野外スポーツ等を楽しめる観光拠点として、今後の施設の在り方を検討しつつ、安全安心の利用を確保するための適切な施設の維持・整備を行う。	継続	
★ 安塚雪だるま高原管理運営費	障害者スキーの体験会等の開催 ・ハンディキャップを持つ人も野外活動の機会と時間を楽しむことができる受入れ体制を整えるため、キュービットパレイスキー場において、新たに教員・保護者向けに障がい者スキーの体験会等を開催する。	新規	○
観光案内所運営事業	・当市への来訪者が楽しく快適に過ごせるよう、高田駅前、直江津駅前、上越妙高駅に観桜案内所を設置し、観光情報の提供や各種問合せに対応する。 ・春日山城跡に訪れる観光客への案内のほか、ゴールデンウィークやお盆期間中におけるシャトルバスの運行や駐車場の誘導対策などを実施する。	継続	

事業者経営支援金【R4.3月補正】	・新型コロナウイルス感染症の影響により、著しく売上げが減少している中小企業者等を支援するため、売上規模や減少率に応じて第5次となる支援金を給付する。	継続	
観光施設等整備事業	・安全・安心な施設利用を確保するため、観光施設の適切な維持管理を行うほか、来訪者の利便性向上のため、利用者が多い主要な観光施設や高田城址公園等の公共施設における、公衆無線LANの管理・運営などを行う。	継続	
第三セクター経営改善事業	・社会経済情勢の変化や施設の老朽化等を見据え、観光施設等の適正配置や管理・運営の一層の効率化に向けた取組を進める。あわせて、第三セクター等の抜本的改革を含む経営健全化を推進し、市の将来的な財政負担や人的関与を軽減する。	継続	
新幹線まちづくり推進事業	・上越妙高駅周辺地区において、北陸新幹線をいかしたまちづくりを進めていくため、次の事業を実施する。 企業設置等奨励金 ・施設を新設する企業に対し、奨励金を交付する。 建築資金借入利子前払事業補助金 ・施設の建設に当たり金融機関から融資を受ける企業に対し、借入利子の一部を補助する。 レンタルオフィス・サポート事業補助金 ・賃貸オフィスに新たに入居する企業に対し、家賃の一部を補助する。	継続	○
まちなか居住推進事業	まちなか居住推進事業補助金 ・まちなかにおける定住促進を図るため、空き家等の利活用や良好な居住環境の整備、まちの魅力向上に資する支援策を高田地区の一部でモデル的に事業展開する。	新規	○

○関連事業

港湾管理費施設管理	・市内2か所に設置している直江津港案内看板による観光PRを継続し、必要に応じて掲示内容を更新を行う。	継続	
防犯啓発活動	・「上越市みんなで防犯安全安心まちづくり条例」に基づき、市民や当市を訪れる人々が、安全で安心して暮らし滞在できるまちにするため、市民一人一人の防犯意識の向上と地域ぐるみの防犯活動を推進する。	継続	

○関連取組

・市内の全町内に清掃活動を呼びかけ、年間を通して町内に散乱しているごみの回収や、海岸、公園の清掃を実施することで地域の環境美化を図り、環境美化に対する市民の意識を高める。 ・人力で回収不能な海岸漂着ごみ等について、重機を用いて清掃し、海岸線の環境美化及び保全を図る。	継続	
--	----	--

プロモーションの工夫

- SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)の普及により、個人の発信が影響力をもたらす時代になってきていること等を踏まえ、様々な発信方法を用いて、効果的に情報を発信します。
- 全国的な商談会や展示会などにおいて、上越市の魅力や市内の観光資源について紹介するとともに、「鉄道のまち」「発酵のまち」等、地域の独自の魅力を生かしたテーマを設定し、活用していきます。

1.様々な媒体での情報発信

○より伝わりやすいメディアを選択し、効果的に当市の情報を発信する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	<p>観光地域づくり実践未来塾</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当市の観光資源をいかし、ウィズ・アフターコロナのトレンドを踏まえた事業や、担い手同志の連携による事業の創出・拡充を推進するため、観光地域づくり実践未来塾において、観光コンテンツづくりに特化した講座を実施する。 <p># (ハッシュタグ) 上越もよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当市の魅力を対外的に発信するため、「#上越もよう」の投稿写真を観光PR素材として積極的に活用するとともに、投稿者や閲覧者のすそ野をさらに広げるため、「#上越もよう」を周知する名刺カードを作成し、市内飲食店や宿泊施設等に配布する。 	継続	○
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続いて観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。 	継続	○
★ 重要施策企画調整事業	<p>若者等の活躍と将来のUターン促進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者のまちづくりへの参画に向けて、意欲ある若者の人材発掘・育成と若者同士の交流の促進を図るため、若者が主体となってイベントを企画している団体の取組を学ぶ研修会を開催するとともに、高校生による上越市PR映像コンテストを開催するなど、若い世代の「ふるさと上越市」に対する理解と愛着の醸成を図る。 <p>なおえつ うみまちアート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。 ・令和4年度は地域や関連団体との協議を行い、今後の事業のあり方を検討する。 	継続	○
★ 手仕事文化の継承と発信	<ul style="list-style-type: none"> ・雪国高田の風土産業であるバテンレースの継承と発信に向けた取組を進めるため、バテンレースの担い手をバテンレース事業者と連携して育成する。 	継続	○
★ 市民の文化活動推進事業、その他一般事務費	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の文化芸術活動の裾野を広げ、「文化の力」の醸成を図るため、市内各地で開催される多彩な文化・芸術の催しをまとめたリーフレット等を作成し市内外に周知するとともに、高い技術力や表現力を有する上質なパフォーマンスを披露・観覧できる「プレミアムパフォーマンス」を開催する。 	継続	○

★ 棚田地域振興事業	・棚田地域振興法に基づく地域振興活動を促進するため、引き続き、地域自らが活動を計画・実施・進捗管理できる体制整備を支援するほか、新たに「棚田マップ」を作成し、既存の「棚田カード」とともに、棚田地域の情報や魅力等を積極的に発信して来訪者との交流機会の創出を図る。	継続	○
観光宣伝物作成事業	・誘客促進を図るため、当市ならではの周遊・滞在交流型観光を促す各種パンフレット等を作成し、観光に関する情報を時宜を捉え発信する。	継続	
観光インフォメーション利用環境整備事業	・当市への来訪を促進するため、観光情報サイト「上越観光Navi」等において、効果的・効率的な情報発信を行う。	縮小	
メイド・イン上越推進事業	・ものづくり企業等の販路拡大を支援するため、優れた工業製品及び特産品を認証し、PR等を行う。 ・工業製品は、認証品や技術等を市内外にPRするため、専用ホームページや上越妙高駅イベントスペースに展示し、広く来訪者や市民に紹介する。 ・特産品は、販売促進を図るため、市内常設販売コーナーを設置するほか、認証品製造事業者で構成する団体と連携し、市内外へ魅力を発信する。 ・特に、特産品については、市民を始めとする消費者の認知度向上を図るため、より訴求力の高いパンフレットに見直しを行う。	拡充	○
上越市ものづくり企業データベース事業	・ものづくり企業等の受注機会の拡大や連携を支援するため、各企業等が保有する技術・設備等の情報を発信するホームページを運営する。 ・地域外企業と市内企業のマッチング機会の増加、ひいては市内企業の受注の増加を図るため、データベースのアクセスデータを分析し、その結果を基にホームページのリニューアルを行う。	拡充	
ふるさと上越ネットワーク事業	・新規会員の募集や特産品の通信販売を拡大し、当市の観光や特産品等のPRを図るため、Jネットの運営及び活動を支援する。 ・当市の観光施設等の訪問や各種イベントへの参加、物産の購入を促進するため、Jネット会員に対し関係情報の提供を行う。	継続	○
積極的な地場農産物の販売促進事業	・農林水産物等の販売力を強化することで、農業者等の所得の確保、向上を図るため、農業者等を対象とした、マーケティングの専門家や先進的農業者による連続講座や、個別相談会を開催する。 ・農業者等が行う営業活動や広告宣伝など、農林水産物等のマーケティング活動に必要な経費の一部を支援する。 ・当市の優れた農産物や農産加工品等の効果的な販売促進活動を実施するほか、都市生協と連携し、上越産品の一層のPRと販売拡大に取り組む。	継続	○

○関連事業

市内企業雇用促進事業	・若者の市内企業への関心を高め、就労を促進するため、高校等と連携して市内企業見学会を実施するとともに、県内大学と市内企業との企業説明会を開催する。 移住・就業支援金 ・移住促進と中小企業等の担い手確保のため、東京圏から市内へ移住し、中小企業等に就業した人などの移住に伴う経済的負担を軽減するための移住就業支援金を継続するとともに、国の制度拡充にあわせ子育て世帯に対する加算を増額するとともに、若者世帯に対し、市独自の加算を行うことで移住の促進を図る。 就労促進家賃補助金 ・UIJターン者や若者の地元定住を促し、市内企業への就職を支援するため、市内に転入・就職した人や初めて就職する市内在住の若者が賃貸住宅に入居した際の家賃の一部を補助する。	継続	
広報上越	・市政の重要施策やお知らせ、催し、募集などの行政情報や市民活動などの情報を的確で分かりやすく発信し、開かれた市政を推進するとともに市民の市政に対する理解を深める。また、市の活動や市内で活躍している人材に係る発信を通じて、市の認知度の向上を図る。さらに、市民の気づかない四季折々の良質な“モノ”“コト”を分かりやすく掲載し、市民に継続的に伝えていく。	継続	

コミュニティFM放送	・市民に役立つ行政情報を提供し、市政への理解を深める。	継続
市勢要覧	・市内外における各種会合の開催、市外へのシティセールスや視察などの際に、当市の概要を紹介する「名刺」として活用するため、市の主な産業や歴史文化など当市の特長を簡潔に紹介する冊子を作成する。	継続
ホームページ	・よりの確で迅速に分かりやすい行政情報を発信し、市政に対する理解を深める。また、観光やイベントの情報を市内外へ発信し、交流人口の拡大と交流機会の創出を図る。	継続
上越市ふるさと暮らし支援センター	・関係機関等と連携した相談対応とあわせて、SNS等を活用した魅力の発信や当市の暮らしを体験できる移住体験ツアー等を実施する。 ・当市への移住や定住を後押しするため、賃貸住宅の家賃や住宅の取得費を支援する。	継続
地域おこし協力隊を活用した集落支援	・地域振興活動の支援や住民の生活支援などの地域協力活動に従事し、定住を目指しながら、住民とともに地域の活性化に取り組む。	継続
新規就農者等定住転入促進事業	・次世代の農業を担う人材の確保と育成、経営の確立に向けて、新規就農者をサポートするための地域を挙げた体制づくりや農業用機械、農地の整備等に要する経費を支援する。また、SNS等を活用し「上越市の農業」の魅力のPRと農業施策などの情報発信を行うとともに、「おためし農業体験」や「新・農業人フェア」等の就農イベントへの参加を促すなど、新規就農者の確保につなげる取組を進める。 ・就農先として当市が選ばれるよう多くの新規就農希望者がアクセスする農業求人サイトに「おためし農業体験」や農業施策、子育て情報などの情報を通年で掲載する。	継続

○関連取組

・「上越市役所で働いてみたい」「上越市で暮らし、上越市で働きたい」と思わせることを常に意識した募集案内を行う。	継続
・スマート農業実証をはじめ、大規模法人化や大区画ほ場整備、中山間地域マネジメント組織の活動などの先進的な取組が行われており、これらに対し全国の産地から視察の問合せがあることから、こうした交流を通じて、全国に当市農業を発信する。 ・スマート農機の展示フィールドとして、令和3年度に新設した8か所に加え、新たに4か所程度設置するとともに、実演体験会を開催する。	継続
・視察対応時に視察資料のみではなく観光パンフレットを含めて用意しお持ち帰りいただくこと、時季を捉えたイベントの案内及び謙信公、城下町の歴史・文化や旬の食べ物などをPRすることに取り組む。	継続
・市役所の窓口等にて、案内の支障にならない範囲で、観光パンフレットやポスターなどを掲示・配置することにより、観光イメージの向上につなげる。	継続

2.旅先でのふるさとPR

○商談会や物産展において、上越市をPRする取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ インバウンド推進事業	展示会出展 ・令和3年度に引き続き、国内最大規模の展示会である、「VISIT JAPAN トラベル&MICEマート」へ出店し、上越市をPRする。	継続	

観光物産宣伝推進委託料	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹都市等と相互に特産品の紹介や観光PRを行うことにより市民の姉妹都市等への理解を深めるとともに、交流人口の拡大を図るため、物産展を開催する。 ・出店者の募集方法を見直し、新規出店者を確保する。 ・姉妹都市物産展の開催内容や会場を見直し、売上額や入込数等を増加する。 	継続	
観光営業事業	<ul style="list-style-type: none"> ・誘客促進を図るため、市内外で開催されるイベントや商談会などの機会を通じて、集客イベントのPRを行うとともに、時季に応じた市内の見どころや体験プログラムに関する情報を発信する。 	継続	○
田舎体験推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域や海沿いの地域の暮らしぶりや豊かな環境をいかした都市部や海外との交流を通じて、地域住民の活力向上及び地域経済の活性化を図るため、小・中・高校生の団体等を対象に「体験旅行」を提供する。 ・新たな体験プログラムをメインに受入れを行う。 ・関東、関西、近隣で、新規団体の確保や新たな体験プログラムの営業等を行う。 	継続	○
経済交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線や直江津港などの広域交通ネットワークをいかした経済連携・交流、企業立地を促進するため、長野県内の企業や行政、首都圏に本社を置く市内立地企業と情報共有及び意見交換を行う。 <p>北前船寄港地フォーラムinパリ ※フランスパリでの開催は、「昆布」をフックとした食での交流を目的としていることから、料理人などの民間レベルでの交流を検討予定。</p>	継続	

○関連事業

見本市等出展事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり企業等の新規受注先の獲得など販路拡大を促進するため、市外・海外・オンラインで行われる見本市、展示会、商談会等の出展に係る経費の一部を補助する。 	継続	
港湾整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・当市の重要な産業基盤である直江津港の機能を強化するため、港湾関係団体との連携を図りながら、国や港湾管理者である新潟県に直江津港の整備を促す。 	継続	
港湾振興企画事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新規荷主の獲得と他港利用荷主の直江津港の利用促進を図るため、効果的なポートセールスを実施するとともに、新たに利用する荷主企業等に経費の一部を補助する。 	継続	
企業誘致促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化のため、当市の特性をいかせる企業の誘致活動や産業団地等に進出した企業を含む市内企業に対する事業活動のフォローアップなどを行う。 ・新たな雇用を創出するため、IT企業等のサテライトオフィスの誘致に向け、IT企業の動向等に知見を有する民間事業者を活用して誘致を強化するとともに、サテライトオフィスやテレワーク等の拠点となるコワーキング施設の整備を支援する。 	拡充	
国際ビジネス推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の販路拡大を図るため、貿易関連団体等と連携しながら海外事業展開を支援する。 <p>大連日本商品展覧会出展 ・海外のビジネス情報を収集し、市内企業の販路拡大を支援するため、中国・大連市で開催される日本商品展覧会に企業とともに出展する。</p>	継続	

3.魅力あるテーマ設定

○地域独自の魅力をいかしたテーマを活用した取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続いて観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。	継続	○
★ 上越地域連携事業	環境スポーツイベント「上越地域SEA TO SUMMIT」の開催 ・上越・妙高・糸魚川エリアの広域観光ブランドの確立を図るため、3市連携による環境スポーツイベントを開催する。	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	なおえつ うみまちアート事業 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。 ・令和4年度は地域や関連団体との協議を行い、今後の事業のあり方を検討する。	縮小	○
★ 旧師団長官舎管理運営費	・地域の賑わい創出及び文化の振興を図るため、市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、民間事業者によるレストランとしても活用する。	継続	○
★ 旧今井染物屋等管理運営費	・地域文化の継承と発信の拠点施設として活用するため、市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理するとともに、職人や手仕事作家等による施設の活用を図る。	継続	○
★ 歴史的旧家連携交流支援事業	・交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業を支援する。	縮小	○
露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。	継続	○
柿崎区露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。	継続	○
各種イベント推進費	・地域への誇りと愛着、一体感を育むため、多様な交流機会の創出と市内経済の活性化に資する各種イベントの実施主体に補助金、交付金を交付する。	継続	○
謙信公ゆかりの地振興事業	・春日山城と上杉謙信公を中心とした上越市の魅力をより一層全国に発信し、誘客を促進するとともに、市民の地域に対する愛着の高揚を促す。 ・企画展における満足度の向上を図るため、展示物の解説チラシを新たに作成・配布するほか、外国人の来館対応とし英語及び繁体字表記のチラシデータを作成し、インバウンド対応に備える。	継続	○
「越後上越 上杉おもてなし武将隊」事業	・「越後上越 上杉おもてなし武将隊」による観光客の出迎えや観光案内、謙信公の遺徳を後世に伝えるための伝承・啓発活動を行う。	継続	○
信越トレイル利用促進事業	・豊かな自然や、文化・歴史が色濃く残る信越トレイルコースを活用し、上越市内への誘客を図る。	継続	○

まちづくり会社交付金事業	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社への交付金を通じて、市民や団体等が実施する中心市街地の活性化につながる取組を支援する。 (令和4年度の主な取組) ・高田地区では、若手経営者による商店街の将来を見据えた検討会による取組を支援する。 ・直江津地区においては、互の市復活、互の市広場の利活用に向けた地元の取組を支援する。 	継続	○
発酵食品研究開発支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・上越の発酵食品の振興を図るため、異業種で構成する「上越発酵食品研究会」が中心となって行う発酵食品の開発・磨き上げ、PR等を支援し、発酵のまち上越のイメージ確立を図る。 	継続	○
雁木整備補助金事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が共同で取り組む雁木整備を促進するため、地域指定を受けて実施する雁木の新築・修繕と雁木下通路の段差解消工事に對し、補助金を交付する。 	継続	○
城下町高田の歴史・文化をいかした街なか回遊観光事業	<ul style="list-style-type: none"> ・城下町高田まち歩きガイドブックの販売 高田地区における歴史的建造物等のほか、歴史文化に関連した取組や地域の食などをまとめて紹介するガイドブックを販売する。 ・5館共通入館券の発行 高田城三重櫓、歴史博物館、小林古径記念美術館のほか、高田に関連のある偉人・先人を紹介している日本スキー発祥記念館、坂口記念館に入館できる共通券を発行する。 	継続	
ライオン像のある館管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用促進を通じて、地域の賑わい創出を図るため、市文化財である明治期の銀行建築を適切に維持管理する。 ・館を管理する地域団体と連携を図り、まちの賑わい創出を図るための事業を実施する。 	継続	○
坂口記念館管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> ・所蔵資料を活用し、展示や映像などで坂口謹一郎博士の業績や人物像を紹介するとともに、民間団体と連携し顕彰事業を実施する。 	継続	○
小川未明文学館管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土出身の児童文学者小川未明を検証し、未明の作品を広く紹介するとともに、未明の文学との触れ合いを通じて、文学に対する理解を深め、及び次世代を担う子どもたちの豊かな心をはぐくみ、もって地域文化の振興及び子どもたちの健全育成に寄与する。 	継続	○
小川未明文学館特別展・講座等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・小川未明の生誕140年に際し、未明の顕彰活動に取り組む市民団体等と連携し、年間を通じて記念事業を実施する。 	新規	○
地球環境学校管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の環境保全への理解を深め、活動の意欲を高めるため、中ノ俣の自然やそこに暮らす人々の知恵と心に触れる自然体験学習を中心に、総合的な環境学習の場を提供する。 	継続	
水族博物館管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> ・水生生物との出会いや触れ合いを通して、楽しみながら学ぶことができる施設である水族博物館の魅力をより一層高めるため、展示の充実を図る。 ・施設の機能や入館者の安全性を確保するため、適切な維持管理を実施する。 	継続	
「弥生のムラ」コミュニティパーク事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国の史跡指定を受けた吹上遺跡と釜蓋遺跡について、適切に保存・管理を行うとともに、「弥生の暮らしぶり」を体感できる場所として活用を図る。 	継続	
春日山城跡保存整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が郷土の歴史・文化に誇りや関心、愛着を持てるようにするため、「史跡春日山城跡保存管理計画書」に基づく遊歩道の修繕等の諸整備や、低木伐採、下草刈の実施、「土の一袋運動」などの保護活動の継続、城跡の散策や保全活動を行う活用事業を実施する。 	継続	○

埋蔵文化財センター管理運営費	・埋蔵文化財の保護と情報発信の拠点として、調査研究、保存管理、普及公開を行い、小中学校の総合学習や春日山城跡ものがたり館等を結ぶ史跡めぐりのルートとして利活用を図る。	継続	
上越市立歴史博物館 企画展開催事業	・市内外に当市の歴史を学ぶ機会を提供するため、常設展示とあわせて企画展「森成麟造—上越考古学の先覚者—」、企画展「文化財指定記念 日本スキーの黎明」、企画展「探検！むかしのくらし」を開催する。	継続	
小林古径記念美術館 企画展開催事業	・市内外に芸術文化に触れる機会を提供するため、「生誕100年 富岡惣一郎展」「新潟大学高田分校芸能科の記憶」など4回の展覧会を開催する。	継続	
各種補助事業等	えちご・くびき野100kmマラソン交付金 ・地域の絆を深めるとともに、全国各地から参加するランナーと触れ合い、地域の魅力を全国に発信するため、「えちご・くびき野100kmマラソン」を開催する。	新規	○

○関連事業

域学連携推進事業	・大学が持っている知見や学生の活動を地域の課題解決やまちづくりにいかすことで、地域の活性化を図る。	継続	○
上越文化会館管理運営費	・令和4年度から実施するマーケティング調査からニーズやトレンドを的確に捉えたいうで求められる公演等を企画するとともに、市民が気軽に文化・芸術に触れる機会や文化活動を発表する場を提供する。	継続	
自然環境保全条例の周知・運用	・人と自然環境の豊かなふれあいを保つとともに、自然に対する見方や考え方を見直す機会となる事業や、豊かな自然環境が残る地域において地域の団体等が行う各種保全活動を支援することで、地域の豊かな自然環境を守り生物多様性の保全を図る。また、自然環境保全推進委員会の運営、自然環境調査・監視員による自然環境保全地域等の定期巡回や現況調査等を行う。	継続	

○関連取組

・他地域からも人を呼び込める展覧会の実施や、観桜会及び観蓮会来場者の憩いの場としてのオーレンプラザの活用、直江津図書館への鉄道関係図書の配置による鉄道ファンの誘致を実施する。	継続	
---	----	--

4. 観光協会等との連携

○観光協会等と連携し、プロモーションやイベントなど地域全体で魅力を発信する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 上越観光コンベンション協会補助金	・当市への来訪を促進するため、観光情報サイト「上越観光Navi」等において、効果的・効率的な情報発信を行う。 ・商談会等の営業活動において、当市や上越地域の観光資源の魅力を伝え、旅行商品の造成及び誘客促進を図る。 ・上越観光Naviで、コンベンション誘致や旅行商品の造成にかかる補助メニューを分かりやすく紹介するとともに、関係施設と連携してバナーの貼り付けなどを行い、関係事業者も含め誘致に取り組む。	継続	○
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続き観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。	継続	○
各区の観光振興対策事業	・観光関係者の主体的かつ積極的な活動を促すため、各区の観光協会等の団体に対し活動運営費の一部を支援する。	継続	○

データの活用

- 年々、変化が早くなっている観光の動向を把握するため、各種データの収集を進めます。
- 収集したデータについて、来訪者のニーズやトレンド等を踏まえた取組を行えるよう、分析し、広く共有します。

1.データの収集

○各種データを収集する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	パラメータ調査の実施 ・観光入込客の属性別の構成比、平均訪問地点数、観光消費額単価、旅行動機等を把握するパラメータ調査の実施、イベント時などにおけるアンケート調査や観光入込客数調査等を実施する。	継続	
中心市街地活性化推進事業	・街なかの賑わいを示す参考値として、高田、直江津両地区の交通量調査を実施する。	継続	

○関連事業

新幹線まちづくり推進事業	・上越妙高駅の利用状況等の調査結果を利用促進や要望活動に活用する。	継続	
--------------	-----------------------------------	----	--

○関連取組

・観光入込客数統計調査や宿泊客数調査など各種データの収集を行う。	継続	
・公文書等を適正に管理するとともにそのデータベース化を進めて公開し、レファレンスに丁寧に対応することによって、来訪者の本市に対する多様な知的ニーズに応えるとともに新たな魅力を伝えられるようにする。	継続	

2.様々な手法の検討

○様々な手法を検討する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続いて観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。	継続	○

○関連取組

・RESAS地域経済分析システムを活用し、上越市の状況把握や分析を試みる。	継続
・効率的な情報発信や、興味、関心等を探る新たなデータ収集手段として、SNSのインサイト（投稿の分析機能）やGoogleアナリティクスの活用、分析を行う。	継続

3.データの分析・活用

○収集したデータを分析し活用する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	・当市の観光の状況や客観的なデータをまとめたデータ集を作成する。	継続	
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、令和3年度に引き続いて観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。	継続	○
上越市ものづくり企業データベース事業	・ものづくり企業等の受注機会の拡大や連携を支援するため、各企業等が保有する技術・設備等の情報を発信するホームページを運営する。 ・地域外企業と市内企業のマッチング機会の増加、ひいては市内企業の受注の増加を図るため、データベースのアクセスデータを分析し、その結果を基にホームページのリニューアルを行う。	拡充	

○関連事業

新幹線まちづくり推進事業	・上越妙高駅の利用状況等の調査結果を利用促進や要望活動に活用する。	継続
--------------	-----------------------------------	----

○関連取組

・市内において保有又は作成する施設情報、観光関連情報等の位置情報や内容等について、オープンデータ化したものを市ホームページ内のオープンデータポータルサイトで公表する。	継続
・公文書等を適正に管理するとともにそのデータベース化を進めて公開し、レファレンスに丁寧に対応することによって、来訪者の本市に対する多様な知的ニーズに応えるとともに新たな魅力を伝えられるようにする。	継続

令和3年度 完了・廃止事業

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★【B-2】 城下町高田レンタサイクル事業	・街なか回遊観光を促進するため、高田地区において、実証実験としてレンタサイクル事業を実施する。	完了	
【A-2】 新型コロナウイルス感染症経済対策費【R3.3月補正】	商工団体臨時給付金 ・新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に伴い、商工会議所及び各区商工会の会員の負担軽減や団体の運営維持を支援するため、会費の減免を行う場合などに要する費用の一部を給付する。	完了	○
【A-5】 地域経済活性化店舗等改装促進事業補助金	・事業者の店舗の魅力向上並びに工事・設備業者等の受注機会を確保するため、市内施工業者への発注を要件とし、店舗改装や設備整備等を行う中小企業者・商店街等に対して支援を行う。	完了	○
【A-5、B-6】 地域経済活性化店舗等改装促進事業（新型コロナウイルス対応型） 【R3.3月補正】	地域経済活性化店舗等改装促進事業補助金（新型コロナウイルス対応型） ・新型コロナウイルス感染症の影響により、感染防止等の徹底に取り組む中小企業者等の事業継続とコロナ終息後の事業活動の活性化に向け、感染予防のために行う店舗改装工事費の一部を補助する。	完了	○
【A-5、B-6】 中小企業者チャレンジ応援事業 【R3.3月補正】	中小企業者チャレンジ応援事業補助金 ・新型コロナウイルス感染症の影響による経営環境の変化を捉えた中小企業者の取組を促すため、事業継続に向けた新たな取組や販路開拓、新商品・新サービスの開発等への挑戦を支援する。	完了	
【B-1、C-3】 施設の維持管理（高田城三重櫓）	・高田城の歴史等の調査研究や資料展示などを歴史博物館等と一体的かつ効果的に行う。	完了	
【D-1】 重要施策企画調整事業	次期総合計画策定事業 ・現行の第6次総合計画が令和4年度に最終年度を迎えることを踏まえ、令和5年度を計画の初年度とする第7次総合計画の策定に向け、市民生活の実状や市民ニーズを定量的に把握するため、市民の声アンケートを実施する。	完了	

○関連事業

【B-5】 教育委員会事務費	・第72回全国人権・同和教育研究大会の開催 県内で初めて開催される全国人権・同和教育研究大会を人権・同和教育研修の一つに位置付け、人権・同和教育に対する正しい理解と認識を深める機会を提供するとともに、人権意識の向上を図る。	完了	
【B-5】 各種補助事業等	全国高等学校総合体育大会の開催 ・令和3年度全国高等学校総合体育大会において、当市を会場とする体操競技と弓道の開催に向けた取組を進める。	完了	○

令和3年度 民間事業者・団体等の主な取組

(1) 美・食・健康で上越の魅力再発見事業（公益社団法人上越観光コンベンション協会）

【概要】

新型コロナウイルス感染症により、落ち込みの激しい飲食業、イベント業などの観光事業の需要回復と拡大を図るとともに、当市を訪れる割合が低い傾向にある女性をターゲットとし、アフターコロナを見据えた首都圏での消費需要の拡大を図るために実施。

【主な実施内容】

○上越美活Lab～食と発酵で心も体も綺麗になろう～（11月7日）

「美・食・健康」をテーマとて、発酵食品の販売やワークショップを開催。

○市内飲食店等で使える「上越応援クーポン」の発行

○旅する上越～雪国でみつける美と健康～（11月7日～21日）

ネスパス、ブリッジにいがた日本橋などのアンテナショップ4店で首都圏の女性を中心にプロモーションを行い、物産・特産品を販売。また、SNSで「#旅する上越」などを投稿した人に日本酒をプレゼント。



(2) るるぶ特別編集「上越市」（るるぶ上越特別編集版制作実行委員会）

【概要】

市民の皆さんが、民間企業と共創し、自らの目で上越市の魅力を再発見・再認識し、地域内外に向けて情報発信することを目的に作成。

市民から募集したスペシャルサポーター・約60人が、ワークショップ（4回）や取材活動などを体験しながら、「食」「観光」「体験」の素材を選定し、編集した観光ガイドブックが、完成し、市内公共施設や観光施設、他県の駅や高速道路のサービスエリアなどに設置予定。

【主な実施内容】

○各ページの編集テーマ、台割を作成（第1回WS）

○冊子に掲載する素材を選定（第2回WS）

○ラフレイアウトを作成（第3回WS）

○表紙キャッチ&タイトルを作成（第4回WS）

○完成発表会



上越市観光交流ビジョンに基づく
アクションプログラム2022

令和4年4月 策定・発行

発行 上越市
編集 上越市 産業観光交流部 観光交流推進課
〒943-8601 新潟県上越市木田1丁目1番3号
TEL (025) 520-5739 FAX (025) 520-5852
URL <https://www.city.joetsu.niigata.jp/>